

## 第46期モットー「めざせ 日本一！」

### — 素敵な人になろう —

#### 「幸せを願って」

NO.232

H25. 11. 10

(株) ユ キ

ダスキン新居浜支店

社長 小野 正師

合掌 台風一過、秋の気配が深まってきました。特に、大雨の後の澄み切った雲一つない秋空と凜とした空気に包まれると、あの異常気象と言われた連日の猛暑が嘘のようです。慌てて衣替えをしましたが、四季の変化が昔に比べ極端となり、特に春と秋が短く速く、夏と冬が厳しく長く続くようになったと感じています。扇風機をしまえば、すぐにストーブを出すといった具合です。皆さま、季節の変わり目には、どうぞご自愛ください。

さて、10月4日(金)のダスキン50周年記念大会にご参加なされたオーナーさんたち、如何でしたか。周年事業は20年振りだそうで、特にお元気な創業オーナーさんには大変お懐かしくご尊顔を拝し、嬉しく交流を深めさせていただきました。全国のブロック会を訪っておりますと、殆どが代替わりをなされ、若いリーダーが精力的に活動しております。しかし、創業50年の今は、先人たちのたゆまぬ道普請、お祈り添えの上に成り立っていることを忘れないよう心したいと思います。

また、ダスキンファミリーが一堂に会する必要性・重要性も強く感じました。久し振りに旧交を温め、互いの頑張りを称え合い、未来に夢を繋いで行く。顔を合わせ、時間と空間を共有し、共に直接言葉を交わすことが重要なのです。山村社長や宮島専務の力強い発表、本部スタッフの温かい笑顔のおもてなしも、心に残りました。

ビジネスショーでは、人が多く、ゆっくりと全てを見て廻ることができませんでしたが、関係するクリーンサービスだけに絞ると、①新型ダストクリーナーの開発と、「3点セット(ララ+シュシュ+ダスクリ)」新料金への期待。ダスキンモップを使ったスタイリッシュでスマートな健康おそうじの有用性。顧客単価とハートイお礼金のアップ。消費税対策も含めたお得価格に期待しています。②「DAP(アレルギーコントロールプラン)」。D 藤沢、鈴木社長による長年の健康おそうじ運動が本部の協力や後押しにより全国的な展開となりますように。簡単・便利・安価なお掃除用品は世の中にいくらでもあります。ダスキンは、お客さまの心身の健康や生活規範にまで関わる安心・安全・最良のおそうじ道具として、社会に受け入れられるよう願っています。学校教育支援活動である「キレイのタネまき教室」と共に、伝統ある日本のおそうじ文化を育み、どうか教育と健康と睦の一助となりますように。③「週30分サービス」。ホームインステッド+メリーメイド+他のサービスを加えたおひとり暮らしや高齢者への見回り巡回サービスはダスキンらしく期待が大いに持てます。④「DDuet」。未来型地域密着事業として、D コーラル・嵩原さんのように、加盟店に利益をもたらしながら、地域と顧客への貢献を果たすダスキンならではの新事業として期待します。

この時、77歳になられる創業オーナーさんから衝撃的な言葉を投げ掛けられました。「ダスキンは本部も加盟店会も、業務用(BS)をあきらめたのか!?業務用をどうするつもりだ。私は、負けずにやり続けるぞ! 加盟店会は、しっかりしてくれ!」と。確かに、現実には価格競争と慢性的な人材不足や営業力低下により、あきらめムードが漂っています。しかし、東京にはD 竜泉の竹内さんのように、この10数年プラスで伸び続けている加盟店が現実にあります。ガッツと意欲のある加盟店に、本部の特別チームが入り、勝てるBS営業、動けるHS組織づくりを机上ではなく現場で一緒に汗を流し開発、新提案をしていただきたい。学ぶ点は現場にあります。現場に生きる加盟店は、大手にできないキメ細かな人的サービスを届け、地域超密着主義(オンリーワン・ナンバーワン)で進みます。小さな店にだからこそ、できることに取り組む

必要性を感じます。

・16、17日(水、木)三役会及び本部対話

守屋専務理事と光原事務局長により、適切な準備と段取りがなされ、有効な三役会・本部対話がすすめられています。

・18～22日、台湾研修旅行(8名)

今回は、サーヴ台湾と統一超商への視察があり、岡井取締役本部長にもご無理を言って仕事を作ってもらい、ついでに1日同行を願いました。サーヴ台湾は、1995年設立。2012年現在、お客さま売上約23億円(年間)、16支店、働きさん125名(出向2名、R16名、Fサーヴ107名、アルバイト20名)、顧客数BS41,484軒・HS2,298軒、国内2協力工場の規模にまで成長しています。

この台湾は親日国と言われておりますが、2年半前の東日本大震災の折、世界でもいち早く支援を表明してくださり、義援金も200億円を超え(アメリカに次ぎ2位)、台湾国のお陰で世界が一斉に動き出したほどです。台北の街角には、ゴミもほとんど落ちていないし、タクシードライバーの運転マナーも安心、渋滞しバイクが多くとも整然と流れ、人々の言動も穏やかです。食事美味しくサービスも良く、街中で住民同士が言い争う姿もなく、大陸と同じ漢民族中心社会だといながら、気風は随分違うことを感じます。帰国の日に少し時間があつたので、地元の人が食事をする古い小さな店に入りました。おかずの小皿を取り(約30円)、おすすめの麺(約120円)を食べ終え、明るく気さくなサービスに気を好くして(缶ビールの持ち込みもOKしてくれたし)、100NT\$札(約300円)を払い「チップ、プリーズ」と言うと「ノー、チップ」と言いながらお釣りをくれるので、「チップ、チップ」と笑顔で言うと空き缶を持ってきてくれました。それは、震災の絵が描かれ、義援箱となっていました。渡されたお釣りを自分で缶に入れると、ニッコリ合掌して、「謝謝」と言っていました。そこには、台湾人としてのプライドと誇り、自立して強く生きる自信が垣間見えました。日本はもっと台湾を大切に、政治面でも強く手を結ぶべきでしょう(個人的見解)。尚、今回は谷本副理事長に旅の企画をお願いいたしましたが、完璧でした(経営手腕と同様です)。特に、食の愉しみと観光のバランスが…。次のアメリカ研修も間違いのないでしょうし、皆様も何かありましたら気軽にご相談ください。お礼は全くご不用です(笑)。参加者の皆さんと仲良く親しくなり、色んな発見のあつた有意義な旅でした。来年のご希望がありましたら、ご意見ください。

5月の総会より、半年が経ちました。力不足の面を三役・理事の皆さんが適切に、ご助言やサポートくださいます。本部の方々にも深いご配慮をいただいています。多くの加盟店オーナーや若手の皆さんとも、少しずつお話をさせていただきました。ダスキンの課題や問題は山積していますが、力を合わせれば必ずや解決してまいります。成長している加盟店には、オーナーに責任感・使命感があり、ガッツとやる気が溢れています。それぞれの長所や個性を活かした工夫があります。概して、素直で真面目、プラス思考で勉強熱心です。少々、ゼイ肉が付き、メタボな生活習慣病にもなっていますが、ダスキンほど素晴らしいFCはありません。「ワンダスキン」に、どこまでなれるのか。単なる仲良しでも、只反対ばかりするのでもなく、どうやって行けば上向いていくのか、全体が良くなっていくのか、一人ひとりの考え所、動き所が重要になってきています。次の50年への基盤は、間違いなく私たち自身で作って行きます。自分たちにできることを精一杯やって参りましょう。100年続く企業となるために…。

ありがとうございました。 合掌

\* 追伸 「新居浜支店の皆さまへ」

急に、朝夕寒く感じるほどになりました。年末に掛けての「まとめ買い」のお知らせや、ケアもこれからが忙しくなる本番を迎えます。全国を廻っていて、強く感じるのは、自分の手に負えない政治や社会の大きな問題もありますが、それでも逃げずあきらめずに、自分自身はどうしたいのか、どう考えどう行動するのか、かけがえのない未来を信じ、今与えられた役割や使命を全うしたいと思っています。大きな事をどうこうではなく、目の前のできることから、善いと思うことをコツコツやり続けたいものです。皆様の日頃からの真面目な行いや、前向きな姿勢に感謝申し上げます。